

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和5年 2月 20日

事業所名：ワクワクひろば ※常勤職員5名、非常勤職員3名の計8名による評価結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			密にならないような活動内容を考えながら、感染症対策も引き続き意識していきます。また、利用する子たちにも、限られた遊びのスペースを、考えてもらいながら利用してもらっています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		車椅子の方が入れるような作りになっていたり、広めのトイレがあったり、室内用のエレベーターを設置したりしております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			毎年度、アンケート調査の結果は、ワクワクひろばのホームページに公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		職員全員、SST の教材を使用するために必須の研修会を受講しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	標準化されたものは使用しておりませんが、保護者からの情報もまとめやすいた独自のアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			機械的に活動をあてはめるのではなく、最近の利用児の様子を加味しながら、活動を立案しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3		毎週土曜日だけの開所なので、平日・長期休暇は想定しておりません。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			毎回 支援終了時に打ち合わせを行ない、一人一人担当者が気づいたこと、保護者からの話などを報告し合い、情報を共有するようしております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	2		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			年度初めに、学校の年間行事予定を保護者の方に提出していただくように周知しております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	(未記入 2) これまで、そういった子どもの利用希望はありませんでしたが、今後もし受け入れる機会がある時は、連絡体制を整えていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		当事業所では、小学校までのサービスとしておりますが、必要があれば相談支援事業所を通じて情報を提供しております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	(未記入 1) 交流する機会はありませんが、通所している子の中には、放課後児童クラブを利用していたり、通常級に在籍している子が利用したりしています。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	3		コロナウイルスの影響はありましたが、参加できる時は積極的に職員を参加させていきたいと思っております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			支援終了後、毎回担当者が保護者の方に様子を伝えると共に、子どもの最近の様子についても共有しております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			全 8 回のペアレントトレーニングプログラムを、年 2 回実施しています。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約前に説明しており、変更時には保護者会の時や、文書にてお伝えしています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		今年度も、コロナウイルスの影響を考慮し、開催することができませんでしたが、来年度以降も保護者同士の連携の場を支援していきたいと思います。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2	交流の機会がございませんが、地域の方々に、こちらで作成している広報誌を配ったり、避難訓練のお知らせなどを配ったりしております。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		契約前に説明しており、変更時には保護者会の時や、文書にてお伝えしています。今後も、職員にも同様に周知を徹底して参ります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			年2回、避難訓練を行っております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4		(未記入1) 現在、身体拘束を必要とする利用児はおりません。今後、もしそういった必要がある時のために、「身体拘束同意書」や記録簿は準備しております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		現在、コロナウイルスの影響でおやつを提供を行っていませんが、もし提供を再開するときは、アレルギー対策も徹底して参りたいと思います。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事例について職員間で情報共有を行なった後、ヒヤリハット専用の書式に記入し、いつでも閲覧可能な状態にしております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。